

1. 北海道（地域別調査機関：株式会社北海道二十一世紀総合研究所）

（-：回答が存在しない、\*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連  (北海道)		商店街（代表者）	販売量の動き	・消費税増税前の駆け込み需要が続いた。
		百貨店（売場主任）	販売量の動き	・9月に入り、消費税増税前の駆け込み需要が出てきており、高額商材や消耗品の動きが活発になった。
		家電量販店（経営者）	販売量の動き	・消費税増税前の駆け込み需要がみられ、エアコン、4Kテレビの売行きが例年よりも好調である。リフォームも増加傾向にある。ただ、前回の消費税増税時と比べると、駆け込み需要は少ない。
		百貨店（販売促進担当）	単価の動き	・消費税増税を前に、来客数、客単価共に前年を上回って推移しており、9月一杯はこのままの傾向で推移する。
		百貨店（営業販売担当）	単価の動き	・消費税増税前の駆け込み需要が9月中旬から活発化している。特に化粧品、高額商材、耐久消費財で動きがみられる。
		スーパー（店長）	販売量の動き	・消費税増税前の駆け込み需要が高まってきており、家電製品やカウンセリング化粧品などの高額商材、消耗品を中心に販売量が伸びている。
		スーパー（役員）	販売量の動き	・消費税増税前の買い込みで、日用品、酒がよく売れている。
		自動車備品販売店（店長）	お客様の様子	・連日、あおり運転のニュースが流れていることで、ドライブレコーダーが好調である。また、10月からの消費税増税を前にして、タイヤの購入が増えている。
		その他専門店 〔ガソリンスタンド〕（経営者）	販売量の動き	・消費税増税前の駆け込み需要がみられる。
		美容室（経営者）	来客数の動き	・消費税増税の影響なのか、9月は来客数及び売上が直近の3か月平均と比べて8%程度増加している。
		その他サービスの動向を把握できる者〔フェリー〕（従業員）	来客数の動き	・前年は北海道胆振東部地震でのブラックアウトによる影響が大きかったが、今年は輸送量が順調に推移している。
		商店街（代表者）	単価の動き	・消費税増税を前にして、若干ではあるが、買い回り品の駆け込み需要がみられ、販売量が増えている。客単価も上昇している。
		商店街（代表者）	お客様の様子	・全体的には、前月と同じような状況にある。ただ、景況感はやや下向いている雰囲気がある。
		商店街（代表者）	販売量の動き	・前年は北海道胆振東部地震の影響で営業日が減っていたにもかかわらず、今年の販売量は前年並みにとどまっていることから、実質的な景気は若干悪い状況にある。消費税増税前の駆け込み需要も前回の消費税増税時と比べて少ない。
		一般小売店〔土産〕（経営者）	来客数の動き	・前年は北海道胆振東部地震があったため、単純に比較できないが、9月の売上は前年比134.1%、一昨年比105.9%となっている。韓国人観光客が減っていることは確かだが、当店は昆布専門店ということもあり、今のところ、影響は余り感じられない。
		一般小売店〔酒〕（経営者）	販売量の動き	・9月の売上は前年と比べて8%ほど増加しており、まずまずの状態にある。ただ、身の回りの状況からは、景気が回復しているとは感じられない。スポット需要で大きな注文が入ったことが、売上を押し上げており、既存の取引先については厳しさがうかがえる。
	百貨店（役員）	販売量の動き	・9月の経営環境をみると、前年の北海道胆振東部地震の影響に加えて、10月からの消費税増税の影響があるため、判断しづらい面がある。10月以降については、どのような流れになるか読めない。	
	スーパー（役員）	来客数の動き	・前年は北海道胆振東部地震の影響で、水、電池、ガスボンベなどの防災用品や非常用品が異常な売れ方をした月であり、地域によって店舗の営業状況も異なっていたため、9月の景況感を読みづらい面がある。ただ、来客数、売上については、ここ数か月、ほとんど変わっていない。	

	コンビニ（エリア担当）	お客様の様子	・前年の北海道胆振東部地震による反動に加えて、消費税増税に伴う駆け込み需要の影響もあり、景気の様子がよく分かっていない。
	コンビニ（エリア担当）	お客様の様子	・3か月前と比べて、変化がみられないため、景気は変わらない。
	コンビニ（エリア担当）	競争相手の様子	・前年は北海道胆振東部地震があったため、前年比などの数値では景況感が読めない状況にある。一方、消費税増税による駆け込み需要は、当業界では発生していないとみられる。報道などをみる限り、そうした客は量販店に流れている印象がある。
	衣料品専門店（店長）	販売量の動き	・季節の立ち上がりからスーツの売行きが非常に好調である。特に高額商材は、消費税増税を前にした販促の効果もあり、大きく売上を伸ばしている。
	衣料品専門店（店長）	お客様の様子	・購買意欲の高い客が少ない。
	乗用車販売店（従業員）	来客数の動き	・消費税増税の影響で来客数が増えると思っていたが、見込みほどではなかった。また、前回の消費税増税時と比べると、駆け込み需要も多くなかった。
	その他専門店【医薬品】（経営者）	販売量の動き	・消費税増税前の駆け込み需要は確実にあるが、10月以降の落ち込みを考えると足りないくらいである。今後の対策が急がれる。
	高級レストラン（経営者）	お客様の様子	・消費税増税を前にして、地域全体的に駆け込みでの購入が増えている。ただし、10月以降は、売上の落ち込む店が多くなることを懸念している。
	高級レストラン（スタッフ）	販売量の動き	・前年は北海道胆振東部地震の影響で旅行客のキャンセルが続出したが、今年は前年のキャンセル客が1年越しで来店する動きもみられた。一方、繁忙期を過ぎ、スタッフも気を抜くことなく対応しているが、満席状態にならない日もみられるようになってきた。北海道胆振東部地震の影響があるため、前年とは単純に比較できないが、9月の売上は前年比83%であった。
	高級レストラン（スタッフ）	販売量の動き	・9月は例年並みの売上となり、景気は変わらない。当地でラグビーワールドカップの2試合が開催されたことで、元選手のような体格の良い国内客が目立った。ただ、外国人客の来店は少なかった。月全体を通してみると、3連休の客入りは良かったが、それ以外の日は昼夜共閑散としており、特に夜の落ち込みがひどく、スタッフのやりくりで神経を遣った。知人の飲食店は8月下旬から、売上を落としており、対応に苦慮している。
	タクシー運転手	販売量の動き	・消費税増税に伴い、駆け込み需要が起こっており、日中に外出する客が増えている。
	タクシー運転手	お客様の様子	・今年は夏場を迎えても、売上がほぼ横ばいで推移している。むしろ3か月前と比べると、若干の落ち込みがみられるほどである。この先についても、変化が起こるような兆しが見当たらず、しばらくは今の状況が続く。
	観光名所（従業員）	来客数の動き	・利用客数はほぼ例年並みで推移している。当初懸念していた韓国人観光客については、団体ツアー客が激減しているものの、個人客がまずまず来場しており、外国人観光客全体としては余り変化がみられない。
	美容室（経営者）	来客数の動き	・ここ3か月、来客数はほとんど変わっていない。消費税増税前ということもあり、店頭での商材販売の売上はやや増えているが、それ以外はほとんど変わらない。
	商店街（代表者）	来客数の動き	・中心部のホテルにおける宿泊状況を見ると、国内観光客が微増傾向にあるが、買物などで当商店街区域を利用する客は例年と同程度となっている。むしろ、3か月前と比べるとやや減っている。一方、外国人観光客は2～3人程度での旅行が多く、交通機関や土産屋を除けば、売上は伸びておらず、全体としてやや悪い状態にある。
	スーパー（店長）	お客様の様子	・9月の売上は、化粧品、家電、ヘルス＆ビューティケア商材における消費税増税前の特需に引っ張られ、増加傾向のように見えるが、こうした動きは一過性のものであり、全体的な景気のダウントレンドは変わっていない。

スーパー（企画担当）	お客様の様子	・消費税増税の影響で多少の買いだめがみられるものの、節約志向が強いためか、その買いだめも前回の消費税増税時より少ない。また、前年は北海道胆振東部地震による大規模な停電があったことから、今年は防災用品の販促に力を入れたが、客の様子をみると、消費税増税を控えて防災需要まで手が回らないようだ。今回の消費税増税はタイミングとしても最悪である。
スーパー（企画担当）	お客様の様子	・消費税増税前の駆け込み需要は日用雑貨、酒類などで若干生じているものの、食品については、増税後のキャッシュレス決済でのポイント還元を見込んだ買い控えの動きがみられ、販売量の増加はほとんどみられない。
コンビニ（エリア担当）	お客様の様子	・相変わらず基幹産業である漁業の動きが悪く、周辺の加工場の稼働も少ない。
家電量販店（店員）	それ以外	・月後半になり、消費税増税前の駆け込み需要の動きが強まっている。販売量はふだんの月の200%超えまで伸びている。
乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・地域経済の要となる水産業での漁獲量低迷が大きく影響している。加工業、運送業などの関連業種にも減速感がみられ、全体的な景気後退が強く感じられる。
乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・主力の新型車が発売されたにもかかわらず、景気が一向に良くなっていない。
乗用車販売店（従業員）	お客様の様子	・消費税増税を控えているが、客の動きが悪い。キャッシュレス決済でのポイント還元や増税対象となる品目などが複雑なため、よく分からずに様子見している客も多い。
乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・消費税増税前の最後の月となり、中古車については駆け込み需要が若干みられた。一方、新車については増税までに間に合わないと思われることで、既に販売量が落ちている。
高級レストラン（スタッフ）	来客数の動き	・以前と比べて、客足が鈍くなっている。
観光型ホテル（経営者）	来客数の動き	・韓国からの観光客が激減している。全体的にアジアからの観光客が減少傾向にあり、宿泊客数の減少が目立つ。
観光型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・外交に関するあつれき、海外航空会社でのストライキがマイナス要因となり、景気はやや悪い。他社が当地でホテルを新築していることもマイナスとなっている。
旅行代理店（従業員）	来客数の動き	・前年は北海道胆振東部地震及び全道的なブラックアウトの影響により観光客が大幅減となったため、前年比では大きく回復しているが、消費税増税の影響で消費がほかの生活用品の購買に回っており、旅行への消費行動が伸長しているとはいえない。
旅行代理店（従業員）	お客様の様子	・管内における観光客の入込について、韓国人観光客の落ち込みによる影響が出てきている。
タクシー運転手	来客数の動き	・前年は北海道胆振東部地震の影響で2日間のブラックアウトがあったが、その間もタクシーは稼働しており、まずまずの売上があった。一方、今年は、タクシー1台当たりの売上が前年並みとなっているものの、乗務員不足でタクシーの稼働が落ち込んでおり、会社の売上は大きく減少している。
タクシー運転手	来客数の動き	・国内旅行者による予約が減少している。外国人観光客については、アジア圏の客による予約や問合せが減少している。これらのことから、景気はやや悪くなっている。
タクシー運転手	お客様の様子	・10月からの消費税増税の影響については、キャッシュレス決済でのポイント還元などもあることから、前回の消費税増税時ほどの駆け込み需要はみられない。一方、運賃改定に要する費用が生じていることから、利益率は低下するとみられる。
通信会社（企画担当）	単価の動き	・通信端末の割引額を見直す動きが続いており、現行の割引額では携帯端末の金額が高く、販売量の動きが鈍い。また、10月以降は、割引額に制限がかかることが予定されているため、一層の落ち込みが懸念される。
美容室（経営者）	お客様の様子	・消費税増税前にシャンプーなどを購入する客が多いが、増税後の客の動きがまだみえてこない。

		住宅販売会社 (経営者)	販売量の動き	・ホームセンター、デパート、食品などでは若干の駆け込み需要がみられるようであるが、住宅や自動車などでは駆け込み需要がほとんどみられない。
		住宅販売会社 (経営者)	お客様の様子	・駆け込み需要はほとんどみられない。客の多くは消費税増税を前に、既に買い控えに入っている。
	x	タクシー運転手	販売量の動き	・テレビドラマの影響で観光客の入込が増加しているが、一時的な影響とみられ、楽観視できない状況にある。
企業 動向 関連		食料品製造業 (従業員)	受注量や販売量 の動き	・9月の販売量は前年比プラス8%であったが、3か月前の6月の販売量は同プラス2%であったため、景気は良くなっている。
(北海道)		家具製造業(経営者)	受注量や販売量 の動き	・消費税増税前の駆け込み需要が顕在化してきた。さらに、東京オリンピックに向けた需要も増えてきた。
		建設業(役員)	受注量や販売量 の動き	・これまで工事の進捗よくに遅れがみられず、出来高が順調に積み上がっている。
		通信業(営業担当)	受注量や販売量 の動き	・前年の北海道胆振東部地震を踏まえて、道内企業ではBCP対策として、ITや通信関連での設備投資がみられるようになってきている。案件数、受注量共に着実に増加している。
		広告代理店(従業員)	それ以外	・ラグビーワールドカップやパレーボールワールドカップでの試合開催など、観光客の増える要素が多くみられた。また、食をテーマとした恒例のイベントも開催されており、例年よりも売上が良かった。
		その他サービス業[建設機械リース](支店長)	受注量や販売量 の動き	・8月まで特に目立った動きはなかったが、9月に入ってから消費税増税に伴う駆け込み需要がみられた。
		建設業(従業員)	競争相手の様子	・官民共、建築工事がフル稼働しており、新規工事を受注する余裕のない状況が続いている。
		輸送業(営業担当)	受注量や販売量 の動き	・短期間ではあるが、全国的な残暑の影響で、飲料関連の駆け込み需要がみられた。一方、生乳は北海道での生産が好調なことから、本州方面向けの物流量が大幅に伸びている。ただ、物流量全体としては苦戦傾向にある。
		金融業(従業員)	取引先の様子	・個人消費は消費税増税前の駆け込み需要がみられ、堅調に推移している。公共投資も予算執行の本格化に伴い、増加している。一方、国内観光客、外国人観光客の入込に一服感がみられ、観光関連のマイナス要因になっている。総じてみれば道内景気は3か月前と横ばいでの推移となっている。
		司法書士	取引先の様子	・不動産取引や建物建築などの状況は例年と変わらない。消費税増税前の駆け込み需要も特にみられない。
		コピーサービス業(従業員)	取引先の様子	・消費税増税に伴う駆け込み需要は余りみられない。また、増税後も景気は大きく変わらないとみている取引先が多い。
		その他サービス業[ソフトウェア開発](経営者)	取引先の様子	・要員確保が厳しい状況に変わりはない。仕事量は減っていないが、増やすことも難しい状況にある。
		その他サービス業[建設機械レンタル](総務担当)	受注量や販売量 の動き	・売上について、前年とほぼ横ばいの状況が続いている。
		その他非製造業[鋼材卸売](従業員)	受注量や販売量 の動き	・2~3か月前の予測と比べれば、売上はアップしているが、これまでに受注した物件の納入が順調に進んでいるためであり、景気が大きく上向いている印象はない。
		司法書士	取引先の様子	・依然として景気回復感はなく、不動産取引も活発ではない。市街地の再開発などで中心部でのビル建設はみられるが、個人向けの住宅建て替えや新築、土地取得については先細り傾向にある。
	x	食料品製造業 (従業員)	受注量や販売量 の動き	・売上が3か月前から1割ほど減っている。前年との比較でも2割ほどの落ち込みとなっている。
雇用		-	-	-

関連 (北海道)	新聞社 [ 求人広告 ] ( 担当者 )	周辺企業の様子	・ 飲食、ホテルなどのサービス業については、観光客の入込が順調なことから好調である。また、基幹産業である農業については、作物の生育が堅調に推移している。農業関係者の消費が増大していることもプラスである。
	人材派遣会社 ( 社員 )	求人数の動き	・ 9月も求人数が堅調に推移しており、3か月前と比べて3割ほど増加している。企業における求人意欲の強さから、業績が順調であることや業績拡大への意欲が強いことがうかがえる。ただ、最近では内定を出されても人材が辞退するケースが多く、企業から採用疲れの声を聞くことも多い。代替手段として、人材派遣の活用だけではなく、シニアや主婦の活用を検討する企業も増えてきている。流通業などでは10月からの消費税増税への対策費用が今後の営業活動にどのように影響するのかをみる必要も出てきそうである。
	求人情報誌製作会社 ( 編集者 )	求職者数の動き	・ 潜在的ではあるが、若年労働者の不足が深刻化している。また、求人倍率の高止まりが続いていることで、農家はどこも畑作作業における季節労働者の確保に苦労している。
	求人情報誌製作会社 ( 編集者 )	雇用形態の様子	・ 韓国入観光客が減っているため、観光関連業種に多少の影響が生じている。また、消費税増税の影響を様子見している企業が多く、正社員ニーズがやや落ち込んでいる。
	求人情報誌製作会社 ( 編集者 )	周辺企業の様子	・ 求人については、なかなか人が集まらない状況も踏まえて、相変わらず必要最低限のレベルでの募集となっている。また、増員に踏み切るような明い話も聞こえてこないため、景気は大きく変わっていない。
	求人情報誌製作会社 ( 編集者 )	周辺企業の様子	・ 消費税増税を前にして、電化製品、乗用車、結婚指輪などの高額商材では駆け込み需要が生じている。印刷業界もパンフレットの刷り直し、プレミアム付商品券の発行などで忙しそうである。また、今年は天候に恵まれたことで、農作物の豊作が見込まれること、秋のイベントがおおむね成功していることなどもプラス材料となっている。
	職業安定所 ( 職員 )	求人数の動き	・ 8月の有効求人倍率は1.15倍と前年を0.07ポイント上回り、9年6か月連続で前年を上回っている。
	職業安定所 ( 職員 )	求人数の動き	・ 有効求人数が減少し、有効求職者数が前年並みとなったことで、有効求人倍率が1倍を下回った。有効求人数の減少は、求人の更新時期のずれや募集人数の精査などにより新規求人数が減少したことによるもので、人手不足の状況に大きな変化はない。
	職業安定所 ( 職員 )	求人数の動き	・ 8月の有効求人倍率は1.13倍であり、前年を0.01ポイント下回ったが、引き続き高い水準で推移している。
	学校 [ 大学 ] ( 就職担当 )	求人数の動き	・ 外国人観光客相手の業界に陰りがみられる。先行投資で店舗拡大を続けてきた大手ドラッグストアも販売状況が見込みを下回っているとの話を聞く。これらの影響により、新卒採用における動きの悪さも感じられるようになってきている。
x	-	-	-